

福祉って何？福祉教育って何？

☆福祉って？

福祉(ふくし) = 『**ふ**だんの**く**らしを**し**あわせに』

地域に住む人たちが互いに助け合うことで、私たちだれもが幸せに暮らしていくことができます。福祉とは、障がいのある人や支援を必要とする人だけではなく、すべての人が幸せに暮らすことができるように、互いに支え合い助け合うことです。

☆福祉教育って？

高齢者や障がいのある方に限らず、誰もがかけがえのない存在として尊ばれ安心・安全に気持ちよく生きていくためにはどうしたらよいかを考え、それを個人や他の人達と協力しあって『共に生きる力』を育むことが福祉教育の目的です。

自分の暮らしている地域を、誰にとっても住みやすい地域にするためには、子ども、高齢者、障がいのある人すべての人々が役割を持ち、支え合いながら暮らせる地域を自分たちで作りに上げていくことが大切です。そのための土台作りとして福祉教育を行います。

☆学校での福祉教育の目的は？

福祉教育には、様々なプログラムがあり、その経験を通して子どもたちが気づくこと・感じることはとても大切です。しかし、その目的は体験自体や技術習得ではありません。「障がいのある人や高齢者の感じ方や考え方を理解し、その立場に立って考えること」、「障がいのある人や高齢者と共に暮らしていくために、自分たちができることを考え実践しようとする事」です。

多様な生き方を受け入れ自分たちがどうすればよいか、そのための人とのつながりやコミュニケーションの大切さとその後の行動を主体的に考えられるように「学び」を深めるきっかけとなれば幸いです。

福祉教育を通して子どもたちに身につけてもらいたい力は主に5つが考えられます。

- | | |
|----------------|--------------|
| ①他人を思いやる力 | ④自分の考えを発信する力 |
| ②自他の違いを認める力 | ⑤自分で考え行動する力 |
| ③相手の立場になって考える力 | |

出典：福祉教育のススメ【長野県社会福祉協議会まちづくりボランティアセンター】





共に学び『関わり合い・支え合い共に生きる』

福祉教育

郡山市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、小・中学校の福祉教育への取り組みを推進しています。

福祉教育を通じて、障がいのある方や高齢の方々への理解を深め、みんなが笑顔で安心して暮らせる『支え合い・助け合い』のまちづくりに取り組んでいます。

総合学習の時間などで福祉教育を実施される際には、お気軽にご相談ください。

☆福祉教育メニュー☆ ※学習内容の詳細は裏面をご覧ください。

No.	講座名	人数/所要時間(分)
1	福祉(ふくし)ってなあに？(講話)	30名/約60分
2	そもそも障がいって？(講話+演習) ※身体の不自由な方・目の不自由な方・耳の不自由な方	50名/120分
3	高齢になるということは？(講話+グループワーク)	25名/約100分

～注意事項～

☆郡山市社会福祉協議会ボランティアセンターへ依頼書が到着した時点での受付となります。

☆講師派遣の調整を行うため開催希望日の2ヶ月前までにお申し込みください。

☆人数・所要時間は、あくまで目安としてご検討いただき別途ご相談ください。

☆当日の内容について、事前打ち合わせをさせていただきます。

☆福祉教育の際は、担当者の方にもご協力いただけますようお願い申し上げます。また、当日講師用の駐車場の手配をお願いします。



お問い合わせ

郡山市社会福祉協議会 ボランティアセンター

〒963-8024 郡山市朝日一丁目29-9

TEL 024-924-2968 FAX 024-924-2954

☆ 講座内容紹介 ☆

○福祉(ふくし)ってなあに?(講話) 30名/約60分



【内容】

福祉とは何か、障がいのある人や支援を必要とする人だけではなく、すべての人が幸せに暮らすことができるようにするには、どんなことが必要かを考えます。

みんなの福祉・みんなで考える福祉=普遍的福祉

○そもそも障がいて? (講話+演習) 50名/120分



【内容】

障がいのある当事者からの話を聞き、障がいのある・ないに関わらず、同じ地域で共に生きるため何が必要かを考えます。

※高齢の方や障がいのある方と共に同じ地域でその人らしく幸せに暮らしていくために、つながりや自分たちができる事を考えます。

○高齢になるということは?(講話+グループワーク) 25名/約100分



【内容】

高齢になったときのからだの変化を学び、自分も歳をとるという視点から、安心して暮らせる地域にするためには、どんな地域なら安心できるか、どんなことが必要かを考えてみよう。

※年齢とともに変わっていく体の変化を知り、高齢になっても安心して暮らすためには?

その他、ご不明な点などがありましたら、お気軽にお電話などでお問い合わせください!

